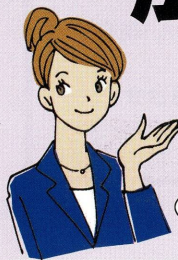
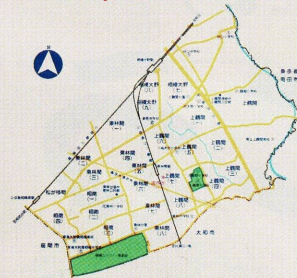




広域避難場所は ここ! その1



場所を確認してみましょう!



地震災害時の避難手順

まず身の安全を

↓

地域の一時避難場所へ

↓

広域避難場所へ

避難は最後の手段です!

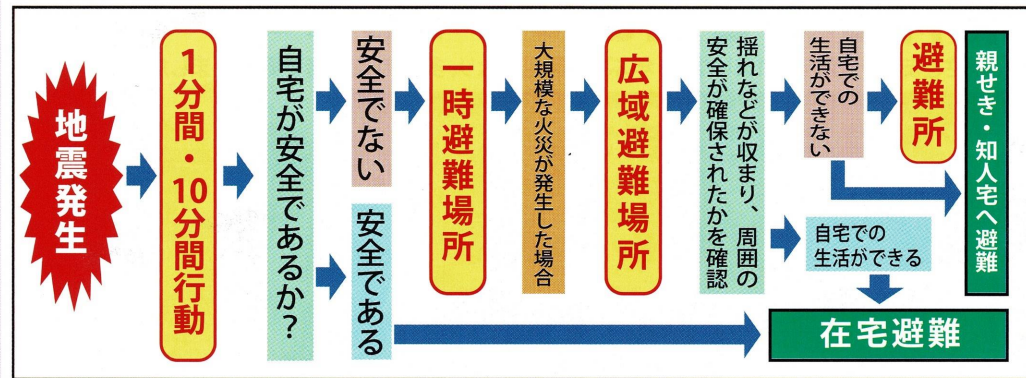
凡例

広域避難場所

入口

Where You Should Go is Colored Green on the Map Above.

相模原市



地震による火災や洪水・土砂災害などの危険が差し迫っているとき、一時的に身を守るために指定されている場所が「緊急避難場所」です。災害の規模や種類によって3つに分類しています。

- いつとき
- 「一時避難場所」〈地震〉
各自治会が決めた、地震発生後に災害の推移を見守る場所(空き地、小公園、学校など)
 - 「広域避難場所」〈地震〉
大規模な火災から身を守る場所
 - 「風水害時避難場所」〈洪水・土砂災害〉
洪水や土砂災害から身を守る場所
- ※原則、食料などの物資の配布は行いませんので、最低限必要なものは、自分で用意しましょう。
※『さがみはら防災ガイドブック』より抜粋



広域避難場所	住所	広さ
上鶴間小学校	南区上鶴間4丁目7-1	15,467㎡
上鶴間中学校	南区上鶴間4丁目14-1	24,760㎡

編集後記

秋の気配が漂うなか東林ふるさとまつりが無事開催でき、4年ぶりに地区絆づくりが図れたと感じています。久しぶりに顔を見たという方も多かったのではないのでしょうか。

一年は早いもので、師走も間近、空き巣や特殊詐欺が増加する時期となります。青色パトロール・防犯パトロールの他、年末の特別警戒が各自治会で実施されますが、皆様には近隣の絆を発揮し、犯罪を撃退しましょう。来年もよい年を迎えられますように。(広報委員)

